

清瀬市新校開設に向けた基本構想及び基本計画策定支援業務 第3回教職員意見交換会議事録（案）	
日 時）	2023年9月12日（火） 15時30分～17時00分
出席者）	清瀬小学校 富田先生（4－3担任）、福嶋先生（特別支援学級担任） 教育環境研究所（以下、IEE） 野島、島田（記録）
資料 ）	第3回教職員意見交換会次第 資料1 第2回教職員意見交換議事録案 資料2 配置/建て替え計画 資料3 配置/建て替え計画 建設スケジュールの検討 資料4 配置/建て替え計画 配置/建て替え計画案比較表 資料5 各室/スペース計画 教室まわり 資料6 各室/スペース計画 学校図書館 資料7 各室/スペース計画 管理諸室（修正案） 資料8 各室/スペース計画 体育館（修正案） 資料9 テーマ別の計画課題 避難所計画 資料10 テーマ別の計画課題 地域開放と安全対策

#### ■前回議事録内容の確認

- ・修正等があれば後日でも結構なのでご確認頂きたい。（IEE）

#### ■配置・建て替え計画 \*概要について IEE より説明

##### ○校舎配置

- ・現在の清瀬中は北側校庭であり、バス通り側（南側）に対して開かれているイメージがない。一方、清瀬小は南側に校庭があり、バス通りに開かれていて、また日が当たるので明るいイメージがある。A案（北側校庭配置）はバス通りに対して開いていないイメージを受ける。
  - ・A案は市役所通りに校舎が近接しており、危険な印象を受けた。またC案は小学校が北側の奥まった隅にある印象を受ける。
  - ・B案で北側は日影規制を受けるということだが、校舎の位置はどの辺りとなるか。
- 案によって位置は異なるが、おおよそ校舎の外壁は、現在の中学校プールの外壁位置付近となるだろう。（IEE）

##### ○アプローチの考え方・安全な登下校動線の確保

- ・A・B案では東西以外に南門も設置することになるか。
  - ・小中が同一の門を使用する場合、児童生徒の生活指導上の観点も変わってくる。
- 小中一貫教育に取り組むという市から方向性が示されたが、A・B案については東西を直接結ぶ見通しの良いアプローチが可能となるよう計画し、小学生と中学生が東西両方向から通うこともできるように考えている。（IEE）
- セキュリティとして、どこからでも出入りできるのではなく、主となる門を明確にし、アプローチを限定する方が管理しやすいと思う。（IEE）
- ・市役所通り側に歩道を整備するということが、南側のバス通りの歩道程度は確保してほしい。

子どもたちの登下校の安全性を考慮した場合、歩道が明確に確保できることが前提となる。南東角の民地でも道路を拡幅し歩道をしっかり整備できるかどうかでアプローチの考え方も変わるのでは。南東角地が一番危険だが、そこに歩道が設けられないとなると東側に正門を持つてくることは難しい。南門から早めに子どもを校地内に入れた方が良い。

- ・南側に正門を置く場合、A案ではアプローチの視認性が確保できないのではないかな。

→A案で南側にメインアプローチとする場合は、管理諸室の位置や教室の配置など全体の構成も変わる。(IEE)

## ○学級菜園

- ・菜園はどこに設けられるか。屋上に設けた場合、日当たりもよく、子どもたちにいたずらされにくい。一方、土を上階まで運搬することが大変と考えられる。

前任校では屋上菜園が設けられていたが、土の運搬は屋外階段を利用し大変苦労していた。

→屋上に菜園を整備することは考えられるが、現時点ではそこまで考えて検討していない。新校舎ではエレベーターの設置が前提となるので、屋上に着床できるようにすれば、土の運搬の労力は軽減できると考えられる。(IEE)

- ・テニスコートが校庭に来るのであれば、菜園が1階に置けないのでは。

→B案でいうと現在の校庭に比べて校庭は広くなる。トラックの大きさを小さくすれば、地上の南に面した場所に菜園を整備できる余地はあると考えている。(IEE)

- ・現在のトラックは120m位で運用している。150mは長いように思う。
- ・現状では花壇もなく、理科や生活科で栽培活動ができる場所を確保できるとよい。

## ○校庭の水栓の設置

- ・現在は、校庭の南側に水栓がなく不便である。水栓は各所に設けられるとよい。

## ○校庭の仕様

- ・芝生化するか。芝生のメリットは怪我をしにくい。コートラインも引いたら消えにくい。課題は芝刈りが必要である点だが、数年経てば芝も落ち着いてその労力も減る。芝刈り機の購入には東京都の補助もあるようだ。

## ○仮設校舎

- ・仮設校舎を建設する案は、一気に新校舎を建てられることが何より利点だ。

## ○スクールバス等の校内への乗入れ

- ・校外学習の際、アプローチにスクールバスが駐車できるようにできないか。消防車などの緊急車両が入ることも考えればそうした舗装にしておけるとよい。大規模災害時の際も便利だと思う。

→大型車両の展開スペースを確保する必要があるが生じるが、要望はあったことを記録しておきたい。今後の設計段階で検討してもらえるように引き継ぎたい。(IEE)

## ■各室・スペース計画 \*IEEより資料に基づき説明

### ○教室まわり

#### <学級数>

- ・学年ごとの教室まわりの基本構成は、1学年4学級+多目的スペース+小教室を想定している。(IEE)

→生産緑地が沢山あり、今後も住民が増え、学級数が5クラスになる可能性がある。来年度は小1が5クラスとなる。今後も5クラスで継続する可能性も大いにあり得る。

#### <特別支援学級の配置>

- ・2学年ごとに2学級分の特別支援学級を設置する提案としている。(IEE)
- 現在も合同で活動することが多く、同学年が同じ階にある方がよいと考えている。ただ特別支援学級の児童も増えており、教室数が不足しないか懸念している。

#### <階段の設置数>

- ・階段数の規定はあるか。
- 2方向避難や居室から階段までの距離などの法規制があるが、階段の数をこれだけ用意しなさいという規定はない。学年のまとまりを大切にして、学年ゾーンを他学年の児童が通過しなければ上下移動ができないようにならないように階段を配置するよう計画している。(IEE)

#### <天井の仕様>

- ・図書室の事例写真の天井は照明がむき出しなのが気になる。
- 図書室の閲覧スペースの事例写真は協働的な学びもできるような家具を用意した事例として示した。天井をこのようなデザインにしようというものではない。誤解のないように明記したい。なお、事例は天井の仕上がりもないように見えるが、吸音材を天井に敷き詰めて音が響かない音場環境の配慮は行っている。(IEE)

#### <黒板などの仕様>

- ・黒板は可動式となるか。前任校は壁に黒板がなく、全て可動黒板であったので使いにくかった。
- 通常サイズの教室で可動黒板を採用すれば、机とスペースの取り合いになって窮屈になるだろう。スペースにゆとりがあれば可動黒板を用意する提案も行うが、今回の教室はロッカーを別にしているが通常サイズの教室なので、壁面に黒板等の板書面を設けることを想定している。ただロッカーを教室からなくした分、壁面が有効活用できる。一方向だけ黒板を設けるという提案ではなく、3方向、書ける壁にしてもよいと考えている。(IEE)

#### <教室と廊下の関係性>

- ・教室と廊下の関係はどの様に想定されているか。座った視線の高さがガラスとなると廊下の方に人がいれば気が散って落ち着かなくなるのでは。
- 教室と多目的スペースが一体的にも使えるようにしたいが、教室の間仕切りをなくすということではない。視線の高さ以上にガラスを設けるかどうかについては間仕切りの位置にもよる。ただ、密室になるような教室は安全上も避けたい。基本的な考え方を押さえながら設計段階でさらに検討していくこととなるだろう。(IEE)

#### ○トイレ・水まわり

- ・トイレ数の想定はどのように考えているか。クラス増で不足するのではないか。
- 利用者数を踏まえて便器数を確保することになる。清潔で快適に利用できるようにすることやブースの個別性を高めるなど利用者への配慮、LGBTQへの対応も考える必要がある。(IEE)

#### ○学校図書館

- ・地域の図書館が併設されるとよいと思うが想定されているか。
- 市の方針としては図書館を駅前に集約していく方向にあるため、本計画で地域図書館を複合することは想定していない。ただし学校図書館を拡充し、利便性を高めるとともに、地域利用も

可能な設えとしておくことが考えられる。(IEE)

**○管理諸室（修正案）**

- ・ 前回の意見をふまえ、ノンテリトリーな執務環境として会議や打合せ等が容易に行える考え方を盛り込んで基本計画をまとめていきたい。(IEE)

**○体育館（修正案）**

- ・ 更衣室や器具庫、備蓄倉庫の広さなど、前回頂いた意見を反映して基本計画をまとめていきたい。(IEE)

**■テーマ別の計画課題** \*IEE より資料に基づき説明

**○避難所計画**

- ・ 体育館には冷暖房は完備されているか。

→冷暖房完備は前提であると思う。同時に断熱性能を高めて環境に配慮する必要がある。(IEE)

- ・ 体育館だけでなく校舎についても同様といえる。また現在の校舎は強風後に室内が砂だらけになる。新校舎では気密性の確保も大切にしてほしい。

**○地域開放と安全対策**

- ・ 地域開放を実践していくとなると、管理含め運用が大変である。

→デジタル技術の活用と人的配慮を組み合わせるなどして教職員の負担軽減が必要。(IEE)

**■その他\_今後の取りまとめについて**

- ・ 基本計画段階の意見交換会は本日が最後となる。今後、基本計画報告書を取りまとめていくこととなるが、時間の関係で話せなかったことがあれば、事務局を介してご意見頂きたい。(IEE)

以上